

第23回全日本少年少女空手道選手権大会山形県予選会
第31回全国中学生空手道選手権大会山形県予選会
審判・監督会議資料

1. 遵守事項

(1) 共通事項

- ①競技規定については実施要項のとおりとする。
- ②本予選会は「山形県空手道連盟 感染拡大防止ガイドライン」に沿って運用し、実施要項「12. 新型コロナウイルス感染症対策について」を承諾したうえで参加することとする。
- ③審判・監督会議は事前に本書面の配布のみにより実施する。当日は審判においては出欠確認のみ、監督は受付時に棄権する選手を報告すること。
- ④ゴミは各自お持ち帰りください。(会場内にゴミ箱はありません)

(2) 審判員

- ①笛は使用せず、電子ホイッスルを使用する。判定時の合図は監査が行う。
- ②競技中、指定された席を必要以上に離れないこと。
- ③審判シューズは土足厳禁とする。

(3) 選手

- ①隣の選手及び前の選手と間隔を空けて整列すること。
- ②形名の呼称や気合い等を発声する際は、大声での過度な発声を禁止する。
- ③組手競技においてマウスシールドが外れた場合は、直ちに主審が「止め」をかけるので付け直すこと。
- ④選手同士及び監督との握手、ハイタッチ、ハグ、出迎え、送り出しは行わないこと。
- ⑤更衣室は女子のみの利用とし、ロッカー、シャワーは利用不可とする。ヘアセットは入場前に行うこと(更衣室内は飲食禁止)。男子の更衣は練習会時にて行うこと。

(4) 監督

- ①監督はあらかじめ届出があった者とし、役員及び審判と兼ねることはできない。
- ②異議申し立てについては実施要項に記載のとおりとする。
- ③監督席では大きな声での過度な発声を禁止する。
- ④監督は空手着を着用しなくてもよいが、監督としてふさわしい服装とすること。また、県連指定の腕章を装着すること。
- ⑤監督は予選会が円滑に進行するよう、当該所属団体の一般入場者に取り決め事項やマナー等を遵守するよう呼び掛け、協力いただくよう要請をすること。

(5) 一般入場者

- ①入場者数の制限は行わない。
- ②応援は拍手のみとする(ビデオ撮影可)。
- ③「山形県空手道連盟 感染拡大防止ガイドライン」及び本予選会実施要項を熟読のうえ、円滑に進行するようご協力ください。

2. 競技について(実施要項記載以外)

(1) 形競技

- ①小学生については、全ての回戦において2人制で行う。
- ②中学生個人種目について、得意形以外は全て2人制で行う。

- ③ 2人制では時間短縮のためコートコーナー部からの斜め入りとする。
- ④ 連続して試合を行う場合のインターバルは1分間とし、赤と青が入れ替わる場合は帯を交換してから1分間とする。

(2) 組手競技

- ① 10カウントルールは採用しない。
- ② メンホーにマウスシールドを装着することを義務付ける。
- ③ 連続して試合を行う場合のインターバルは1分30秒とし、赤と青が入れ替わる場合は防具等を交換してから1分30秒とする。但し、中学生団体種目の代表戦において上記は適用しない。

(3) 審判員実施事項

- ① 組手競技において、マウスシールドが外れた場合は直ちに主審が「止め」をかけ、付け直させてから再開すること。
- ② 審判員は同じ団体に所属する選手の審判はできない。但し、審判員に不足が生じ場合は、審判長又はコート長(TM)の判断により、審判団に編成することがある。

3. 質疑について

- (1) 予選会当日は従来の審判会議、監督会議は実施しないため、上記の内容について質疑が生じた場合は、別紙「質疑申込書」に質疑内容を記載し、担当者へ期日までメールで送付すること。後日、質疑内容とその回答を通達する(ホームページ掲載)。

(2) 質疑申込書の提出について

【提出期限】 令和5年4月24日(月)

【提出先】 強化委員会 梁瀬伸祐 宛 メールアドレス s.yanack@poppy.ocn.ne.jp